

近畿地方整備局
資料配付

配布日時	平成25年12月20日 14時00分
------	-----------------------

件名	平成25年度 「第3回 和歌山下津港海岸 海南地区津波対策事業に関する 技術検討委員会」を開催
----	---

概要	<p>和歌山下津港海岸海南地区で整備を進めている直立浮上式防波堤について、内閣府の南海トラフ巨大地震による想定震度や想定最大津波高が大幅に見直されたことを受け、昨年度の技術検討委員会において課題が抽出された。</p> <p>それらの課題に対し、8月24日以降2回にわたる議論及び鋼管模型実験の結果を踏まえ、課題の対策について取りまとめるため第3回技術検討委員会を開催します。</p> <p>○開催日時 平成25年12月21日（土）13:00から16:00 ○場所 三宮研修センター 8階 805号室 兵庫県神戸市中央区八幡通4-2-12</p> <p>○検討委員会の構成等 学識経験者 : 高山知司京都大学名誉教授 他</p> <p>※委員会の取材について ○取材・撮影につきましては、冒頭の挨拶までとします。（冒頭の挨拶後、退席していただきます。） ○技術検討委員会終了後の取材については事務局が対応します。</p>
----	---

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	<p>近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 神戸海運記者クラブ みなと記者クラブ 神戸民放記者クラブ 港湾空港タイムス 港湾新聞 和歌山県政記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 和歌山県地方新聞記者クラブ</p>
------	--

問合せ先	<p>和歌山下津港海岸 海南地区津波対策事業に関する技術検討委員会事務局 国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部 港湾空港企画官 北出徹也（内線6404） 電話番号（直通）078-391-4214 技術審査官 仁木秀典 電話番号（直通）078-331-0057</p>
------	--

平成25年度

「第3回 和歌山下津港海岸 海南地区津波対策事業に関する 技術検討委員会」の開催について

1. 趣旨

和歌山下津港海岸海南地区では、三連動地震(東海・東南海・南海地震)による津波への対策として、世界初の直立浮上式防波堤を採用し、平成21年度より直轄海岸事業を進めている。

今般、内閣府において検討が進められている南海トラフ巨大地震による地震・津波想定について、平成24年8月29日に第二次報告が公表された。新たに設定された想定震源域は従来(平成15年度中央防災会議)に比べて拡大し、想定震度ならびに想定最大津波高が大幅に見直され、それをうけて昨年度、4回にわたり技術検討委員会を開催して技術的検討を行った。

昨年度の技術検討委員会において抽出された課題に対し、本年8月24日以降2回にわたる議論及び鋼管模型実験の結果を踏まえ、課題の対策について取りまとめるため第3回技術検討委員会を開催する。

2. 第1回(H25.8.24)、第2回(H25.11.11)で議論された主な内容

- ①新たな想定に対応して求められる耐震性・耐津波性に関する性能の確認
- ②鋼管浮上、沈降の確実性の検証
- ③新たな地震・津波による鋼管及び周辺地盤の挙動

3. 第3回技術検討委員会での主な検討項目

- ①鋼管浮上、沈降の確実性の検証結果
- ②鋼管模型実験結果を踏まえた、新たな地震・津波による鋼管及び周辺地盤の挙動検証

4. 検討委員会の構成

別紙1のとおり。

5. 委員会の取材について

○取材・撮影につきましては、冒頭の挨拶までとします。(冒頭の挨拶後、退席していただきます。)

○技術検討委員会終了後の取材については事務局が対応します。

6. 問合せ先

和歌山下津港海岸 海南地区津波対策事業に関する技術検討委員会事務局

国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部

港湾空港企画官 北出徹也 (内線6404) TEL (直通) 078-391-4214

技術審査官 仁木秀典 TEL (直通) 078-331-0057

検討委員会の構成

- 委員長：高山 知司 京都大学名誉教授
- アドバイザー：今村 文彦 東北大学 災害科学国際研究所 副研究所長
高橋 重雄 (独) 港湾空港技術研究所 理事長
橋本 学 京都大学 防災研究所 教授
- 委員：有川 太郎 (独) 港湾空港技術研究所 海洋研究領域 上席研究官
飯田 毅 大阪産業大学 工学部 都市創造工学科 元教授
菊池 喜昭 東京理科大学 理工学部 土木工学科 教授
清宮 理 早稲田大学 理工学術院社会環境工学科 教授
阪上 隆英 神戸大学 大学院 工学研究科 機械工学専攻 教授
下迫健一郎 (独) 港湾空港技術研究所 海洋研究領域長
菅野 高弘 (独) 港湾空港技術研究所 特別研究官
出口 一郎 大阪大学名誉教授
富田 孝史 (独) 港湾空港技術研究所
アジア・太平洋沿岸防災研究センター副センター長
奈良 敬 大阪大学 大学院 工学研究科 教授
野田 節男 (一財) 沿岸技術研究センター 顧問
宮田 正史 国土技術政策総合研究所港湾研究部港湾施設研究室長

関係者：国土交通省 港湾局
和歌山県 県土整備部

事務局：国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部

※アドバイザー、委員は五十音順

会場のご案内

和歌山下津港海岸 海南地区津波対策事業に関する技術検討委員会

日 時 平成25年12月21日(土) 13:00~16:00
 場 所 三宮研修センター 8階805号室
 住 所 兵庫県神戸市中央区八幡通4-2-12



三ノ宮駅はJRの他、阪急電鉄、阪神電鉄、神戸高速鉄道、地下鉄、ポートライナーが集まっているように、神戸市の中心部にあり兵庫県下からの集合に適しています。

三ノ宮駅から南へ徒歩5分の優れたロケーションに立地する研修センターです。(神戸市役所の東側正面)
 三ノ宮駅から地下道をご利用してご来館されることも可能です(神戸市役所方面の[C5]出口)。

三宮駅(神戸高速鉄道、阪急神戸本線、阪神本線、神戸市営地下鉄西神・山手線、神戸新交通ポートライナー)5分
 三ノ宮駅(JR東海道本線、JR神戸線)5分

JR・阪神・阪急の三宮駅

- 三ノ宮駅中央改札口からフラワーロードを南へ徒歩
- 車でお越しの際は、阪神高速[京橋]インターを出て北向き三宮方面へ約3分